九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[015] 語文研究表紙奥付等

https://hdl.handle.net/2324/10255

出版情報：語文研究. 15, 1962-12-31. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

KYUSHU UNIVERSITY

◇学会彙報◇

▼講義題目　昭和37年度第一学期

（大学院）　国語学特研　（古代及び平安時代の語彙）　福田教授
（大学院学部）　〃　概論　〃
（〃）　〃　演習　（万葉集）　〃
（〃）　〃　演習　（とりかえばや物語）　〃
（大学院）　〃　特研　（古点本訓読）　春日助教授
（大学院学部）　〃　演習　（古本説話集）　〃
（学部）　〃　講義　（音韻と文法　その三）　〃
（大学院）　国文学特研　（注釈の問題）　中村教授
（〃）　〃　演習　（仮名草子）　〃
（大学院学部）　〃　講義　（近世文学史）　〃
（学部）　〃　演習　（蕉門の俳諧）　〃
（大学院学部）　〃　演習　（紫式部集）　今井助教授
（学部）　〃　講義　（平安朝文学の諸問題）　〃

▼総　会　昭和37年5月20日

紫式部集の三写本について　西丸妙子
伊勢物語の語彙　遠藤康中
「蘇武」から見た平家物語諸本の位置　笠栄治
幸田露伴と西田幾太郎　瀬里広明
新撰字鏡本草部の考察　福田益和
三好達治論　徳満澄雄
曽根崎心中の成立　横山正
為永春水と舌耕文学　中村幸彦

※　※　※

総会後、福寿飯店にて御出席の小島吉雄先生を囲んで懇親会。出席38名。尚、新谷恒蔵、笹淵友一会員から総会宛の祝電をいただきました。

▼新入会員歓迎会　昭和37年11月1日

20名の新入会員を迎え、福田教授の万葉集野外ゼミナールを兼ねて、秋晴れの筑紫平野へスクールバスを走らせました。三年生編集の資料パンフレットを配布、秋月の史蹟を見学して祐徳園にて歓迎昼食会。4先生以下44名参加。

▼西日本国語国文学会　昭和37年11月22・23日　於長崎大学

研究発表（本会会員のみ）

幕末期佐賀地方におけるカ語尾　篠崎久躬
教長註古今集の註釈について　佐田智明
方丈記の「侍り」についての一考察　春山要子
古代日本語における連用形の機能について　福田良輔
公開講演
平安朝初期文芸と帰化人　目加田さくを
万葉集巻十四の用字をめぐって　瀬古確

悼

本会の名誉会長であられた九州大学名誉教授春日政治先生は去る六月三十日に逝去されました。謹んで哀悼の意を表し御冥福をお祈りいたします。

葬儀並びに告別式は七月三日、福岡市東堅粕明光寺にて、干潟竜祥博士を葬儀委員長として行われました。

▼訓点語学会　昭和37年10月23日

一、春日政治博士追悼会　於　福岡市・明光寺

二、訓点資料並びに大矢透・春日政治両博士遺墨展観　於　九州大学文学部

三、研究発表

漢文訓読史上の一問題　東京学芸大附属高　門前正彦

金沢文庫本春秋経伝集解調査報告　—平安初期漢籍訓読の残存—　東洋大学　小林芳規

白鶴美術館蔵「大般涅槃経集解」の白点　愛媛大学　吉田金彦

和名類聚抄の和訓について　東京大学　築島裕

平安極初期点本の語法　奈良学芸大学　鈴木一男

古訓の一つの性格　東京教育大学　中田祝夫

「於」の訓について　島根大学　大坪併治

松平文庫本「遊仙窟」について　福岡学芸大学　平井秀文

▼学位取得　本会会員でこの度、次の方々が文学博士号をお受けになりました。

福田良輔教授　3月31日　京都大学

「奈良時代東国方言の研究」

中村幸彦教授　3月31日　京都大学

「戯作論」

春日和男助教授　5月30日　九州大学
「古代国語における存在詞の展開」

瀬古確氏　3月13日　九州大学
「万葉集に於ける表現の研究」

横山正氏　2月1日　大阪大学
「近世的性格に焦点をおいた浄瑠璃の史的研究」

目加田さくを氏　2月1日　大阪大学
「物語作家圏の位相及び教養よりみたる物語の形成」

▼受贈図書　昭和37年4～9月

大坂独吟集出典考	乾　裕	淡き銀河
東北大学文学部研究年報12		短冊井上文雄歌集
訓点語と訓点資料20～23	訓点語学会	源氏物語の研究
近世文芸・資料と考証1	七人	国文学漢文学論叢7
西鶴「世間胸算用」助詞・助動詞索引	鎌田良二	千載和歌集の研究
文化講座シリーズ1	大東急記念文庫	寛永廿一年誹諧千句
奥の細道の「岩手の里」小見島田正三		長崎方言文献目録
蕪村と近代詩	梅光女学院	日本学士院紀要18の2・3
俳優論を中心とした演劇の比較考察	共立女子大学	19の1・2
日本書紀漢字索引1	原口裕	梁瀬一雄　国語国文研究　20～22
期道文庫論集	期道文庫	梁瀬一雄　国語国文学　10
		今井源衛　国文　16～17
		東京教育大学人文科学科紀要（東大教養学部）26
		谷山茂　立命館文学　昭和36・12～8月
		大内初夫　日本大学人文科学研究所・研究紀要11
		篠崎久躬　名古屋大学文学部研究論集　28

▼受贈雑誌　昭和37年4～9月

国語と国文学	2～9月	徳島大学学芸紀要　11
国語国文	2～8月	論究日本文学　17～18
文学語学	22～24	国唄研究　2
国学院雑誌	昭36・6～10月	和歌文学研究　13
		中央大学国文　5
		女子大国文　24～25
		実践文学　14～16
		東北文学論集　2

▼笹淵友一博士学士院恩賜賞受賞祝賀会　昭和37年11月4日

同日福岡女子大学にて開催の平安文学研究会・宇津保研究会合同大会に出席のため西下された笹淵会員を囲んで、九州大学文学部同窓会有志主催の祝賀宴が中洲エスキモーにて行われました。本会会員24名の参加が中心となりました。

尚、本年度総会の決議によって先に本会からお送りした記念品に対して、6月26日付でお礼状をいただいております。

国文学（学燈社）　2～9月
国文学（関西大学国文学会）　32～33　23
中世文芸
アメリカーナ　2～9月
文芸と思想　22～23
語文（日本大学国文学会）　12～13　11
島根大学論集
平安朝文学研究　6～7
文化　25巻3・4　26巻1～2
都大論究　1
成城文芸　28～29
山口大学文学会誌　12巻2
愛知県立女子大学紀要　12
万葉　42～44
日本文学（日本女子大学日本文学研究会）　17～18
日本文学（日本文学協会）　3・4月
日本文学研究　1
音声学会会報　109～110
日本文学誌要　7
国文学研究　24～25
国文学攷　27～28
国文目白　1
滋賀大学・国語国文学　7
愛媛国文研究　11
国語学　48～49
名古屋大学・国語国文学　10
学大国文　5
文芸研究（明治大学文芸研究会）　9
文芸研究（日本文芸研究会）　40
文学論藻　22
文学論集
京都府立大学・国語国文学会誌　3
鶴見女子短期大学紀要　2
金沢大学教育学部紀要　10
清泉女子大学紀要　9
未定稿　10
近代文学研究　7
国語国文学報　15
学苑　1～8月
甲南文芸　9
八雲　3・5・7・8・9月
肇国　1・4・6・7月
国語教室（国語教室友の会）　18
白路　2～9月
アテネウム　9
京都府立大学学術報告・人文　13
金沢大学法文学部論集　9
女子大文学　13
国語学研究　2
文芸法政　29
文芸研究　41
不知火　14
薩摩路　7
立教大学・日本文学　8
山口女子短期大学研究報告　16
上代文学研究会会報　11
能楽思潮　21
熊本女子大学学術紀要　14巻1
国立教育研究所紀要　34
藤女子大学文学部紀要　1
岐阜大学研究報告　10
人文論究　22
人文研究　13巻5
美夫君志　5

抜刷「今井祇園社奉納連歌の沿革とその概要」（池田富蔵）
抜刷「鬼貫の俳道論」（石津純道）
抜刷「〝まし〟の意義とその用法」（矢野文博）